

第6回「みんなで考える防災まちづくり」を開催します！

堀割・五反田周辺地区では、令和6年6月に国土交通大臣の計画同意を得て、事前防災としては全国で初めてとなる「既成市街地の空き地や空き家を活用した差し込み型」による防災集団移転促進事業が進められています。

この新しい取り組みを地域全体でより良いものにしていくため、移転後の暮らしや移転元地の利活用について住民の皆さんと一緒に考える場として、第6回「みんなで考える防災まちづくり」を開催します。

詳細は下記の通りとなっておりますので、皆さまお誘い合せの上ご参加ください。

開催概要

- ・日時：令和8年2月19日（木）午前10時～（約2時間）
- ・場所：堀割集会所
- ・対象：大洗町防災集団移転に関わる皆さん、本事業にご興味のある皆さん
- ・参加費：無料

内容

1. 研究成果の発表：大洗町の防災集団移転を研究している大学や研究機関の研究者が、その成果を発表します。
2. パネルディスカッション：研究者と住民の皆さんで意見交換を行い、地域の声を今後のまちづくりに活かします。

お申し込み方法

令和8年2月18日（水）17時までに、下記項目を添えてお申し込みください。

- ・お名前
- ・ご住所
- ・参加人数
- ・ご連絡先（電話番号）

研究成果発表の詳細は裏側

■お申込み・お問い合わせ先■

大洗町役場 都市建設課 都市施設係

電話番号:029-267-5156 FAX:029-266-3577

Mail : toshiken@town.oarai.lg.jp

大洗町の未来を描く

～堀割・五反田周辺地区の空間と活動をデザインしよう！～

防災集団移転に関する研究 成果発表

令和8年
2月19日(木)
10時～12時
堀割集会所

参加無料
“事前予約制”
2月18日〆切



プログラム

研究成果発表 “先進的住民主体の事前防災”

- ◆防災集団移転の実施過程における住民意識
昨年夏に住民の方にご協力いただいたアンケート調査の結果を報告します。
- ◆発災前防災集団移転の実態と課題
他地域の取組み事例をご紹介します。様々な試みを進める皆さまにとって参考になれば幸いです。
- ◆オンライン住民主体の事前防災
災害リスクに対する住民主体の事前防災の取り組みを世界各地の事例からご紹介します。
- ◆河川のポテンシャルと水辺での暮らし
河川ってこんなに自由に使ってよいんだ！と思ってもらえるように、日本・海外における河川空間の利用事例を紹介します。
- ◆洪水からの避難のシミュレーション
もし洪水が起きたら？をCGで再現します。

大村 桃加 中村 瑞菜 橋立 朱里 谷中 希寧
(茨城大学 人文社会科学部3年)

五十嵐 実菜 (明海大学大学院不動産学研究科)

北村 拓海 黒崎 亜美
(マサチューセッツ工科大学 (MIT)
アーバンリスクラボ (Urban Risk Lab))
崎山 賢人 (京都大学大学院
・中央復建コンサルタント株式会社)

木内 望 (国土交通省国土技術政策総合研究所)

“地域の声を聞く” 住民参加型パネルディスカッション



パネラー
茨城大学3年
谷中 希寧・橋立 朱里



パネラー
明海大学
五十嵐 実菜



パネラー
工学博士
木内 望



モデレーター
地域力創造アドバイザー
崎山 賢人

お申込み・お問い合わせ先
◇大洗町 都市建設課 都市施設係
TEL 029-267-5156